

<p>これからの事務所建築は木造でつくる時代です</p>	<p>身近なまちの建物の木造化のすすめ</p>	<p>木造低層小規模建築物の実践方策の手引き</p>	<p>木造低層小規模建築物事例集</p>	<p>木造で建てられます 2階建て小規模店舗</p>	<p>低層小規模建築物 木造化のすすめ</p>	<p>建てるのなら、木造で</p>

発注者の満足度の高い木造建築をつくるには、「施工管理図書」が必要です

<p>中規模ビル 3階建て事務所の木造化標準モデル 設計の手引き</p>	<p>中規模ビル 4階建て事務所の木造化標準モデル</p>	<p>中規模ホテルの木造化モデル案 (令和5年度版)</p>	<p>中規模ビル 3階建て事務所の木造化標準モデル</p>	<p>木でつくる 中規模ビルのモデル設計</p>	<p>内装木質化した建物事例とその効果</p>	<p>CLT 建築事例集 2023</p>

地域のつくり手がすぐに活用できる「施工管理図書作成の手引き」ができました!

本資料は以下の皆様の参加により作成しました

- | | | |
|----------------------|--|---|
| (一社) 中大規模木造プレカット技術協会 | 事務局 ☎ 0545-37-2465
contact@precut.jp | https://www.precut.jp/ |
| (一社) JBN・全国工務店協会 | 事業部 ☎ 03-5540-6678
shimada-k@jbn-support.jp | https://www.jbn-support.jp/ |
| (株) アルセッド建築研究所 | ☎ 03-3409-4532
tokyo@alsed.co.jp | https://www.alsed.co.jp/ |

ウッド・チェンジ協議会/工務店等支援体制の構築事業検討委員会 参加団体・企業名簿

主査・委員長：大橋 好光 (東京都市大学名誉教授)

- | | |
|---|--|
| (一社) 中大規模木造プレカット技術協会 https://www.precut.jp/ | (株) 竹中工務店 https://www.takenaka.co.jp/ |
| (一社) JBN・全国工務店協会 https://www.jbn-support.jp/ | 東急建設(株) https://www.tokyu-cnst.co.jp/ |
| (一社) 日本木造住宅産業協会 https://www.mokujukyo.or.jp/ | ナイス(株) https://nice.co.jp/ |
| 日本マクドナルドホールディングス(株) https://www.mcd-holdings.co.jp/ | ポラス(株) https://www.polus.co.jp/ |
| (株) セブン-イレブンジャパン(株) https://www.sej.co.jp/ | 三菱地所(株) https://www.mec.co.jp/ |
| SMB 建材(株) https://www.smb-kenzai.com/ | ライフデザイン・カバヤ(株) https://lifedesign-kabaya.co.jp/ |
| (株) シェルター https://shelter.inc/ | 中国木材(株) http://www.chugokumokuzai.co.jp |
| 住友林業(株) https://sfc.jp/ | 銘建工業(株) https://www.meikenkogyo.com/ |

事務局：(公財)日本住宅・木材技術センター／(株)アルセッド建築研究所

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

〒136-0075 東京都江東区新砂 3-4-2
TEL 03-5653-7662 FAX 03-5653-7582 <https://www.howtec.or.jp/>

このパンフレットの文章・写真・表等の無断複製・転載を禁じます。
このパンフレットは令和5年度 林野庁補助事業「工務店等支援体制の構築」にて作成しました。
編集・制作／(株)アルセッド建築研究所



「施工管理図書」を整備・活用することで、非住宅・木造低層小規模建築物の施工品質・工程・工事費・安全の管理を効率よく

1 今、地域のつくり手による地域に根ざした木造建築の推進が求められています

地域産業の振興を通じた地域の活性化、木材活用を通じた森林資源や地球環境の保全を目的として、全国的に木造建築の整備推進の追い風が吹いています。それを実践するために、地域のつくり手による地域に根ざした木造建築の推進が求められています。

また、住宅需要が減少傾向にある現在、住宅建設に加えて、事務所、店舗、高齢者施設などの非住宅の木造建築の需要も高まりつつあります。

地域の活性化と、さらなる非住宅木造建築の推進には、今まで地域の住宅建築を支えてきた地域の工務店等の幅広い参画が望まれています。

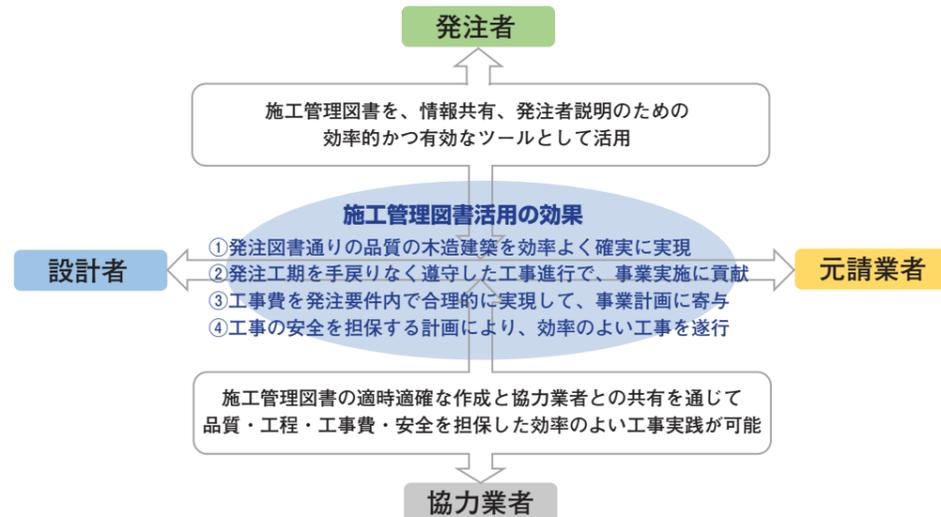
2 発注者の要望を効率よく実現するためには、工事関係者の情報共有にもとづいた確実な施工管理が必要です

非住宅木造建築の工事は、公共建築や事業用建築であることが多く、発注者、設計者、施工者（元請業者及び協力業者）の三位一体の連携作業が不可欠です。発注者の要望を確実に実現するには、「品質」、「工期」、「工事費」、「安全」に関する情報を適時適確に共有・確認し、間違い・手戻りのない効率的な施工管理を実施することが必要です。

3 手戻りのない確実な施工管理を効率的に行うために、情報共有ツールとしての「施工管理図書」の整備が必要です

発注者、設計者、施工者の三者が効率よく連携するための情報共有ツールとして、RC造・鉄骨造等の公共建築や事業用建築の工実施の際に整備されている「施工管理図書」の活用が工事実施上有効であることが認識されています。非住宅木造建築の工事に際しても、施工管理図書を情報共有ツールとして活用することが施工管理の効率化の上で有効と考えられます。

施工管理図書の整備・活用によって、こんな良い効果が得られます



4 「施工管理図書作成の手引き」を活用して地域に根ざした非住宅・木造建築を実現しましょう

ウッド・チェンジ協議会/低層小規模建築物グループでは、地域工務店等が非住宅木造建築の施工管理図書整備時に参照してなぞることができる「非住宅・木造低層小規模建築物 施工管理図書作成の手引き」を作成しました。

本手引きには、非住宅木造建築の施工管理に携わる上で不可欠な図書を、重点施工管理図書（下表参照）として簡潔に整理し、着工前準備時の「総合施工計画書と関連図書」及び施工管理実施時の「木工事（構造）施工計画書」の2つの様式（フォーマット）とその作成例を掲載しています。

施工管理図書の作成例には、汎用性の高い材料や構法を用いた2階建て事務所建築の設計モデルを活用しているため、施工管理図書の整備経験が少ない方でも、作成例の透写（トレース）により、最小限の労力で整備可能です。

- 「総合施工計画書と関連図書」は、工事全般にかかる概要・体制・工程等の計画（I-①）、着工前に計画が必要となる仮設や施工関連の図書等（I-②）の2つで構成されています。
- 「木工事（構造）施工計画書」は、木工事（構造）の概要・体制等の計画（II-①）、施工要領（II-②）、安全管理の計画（II-③）の3つで構成されています。

「施工管理図書作成の手引き」で重点施工管理図書とその様式（フォーマット）と作成例を掲載している図書

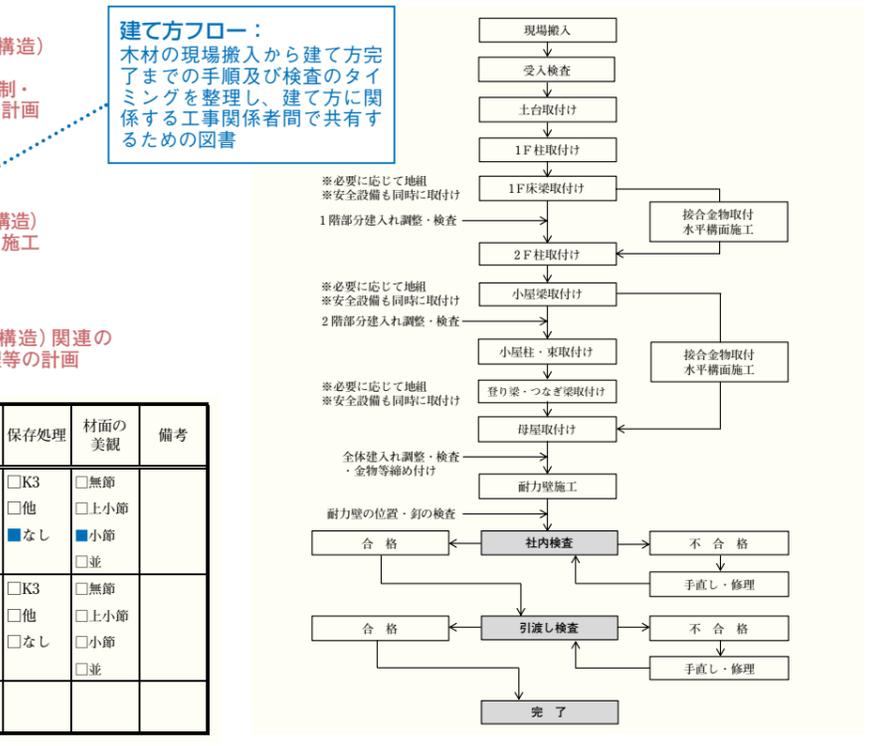
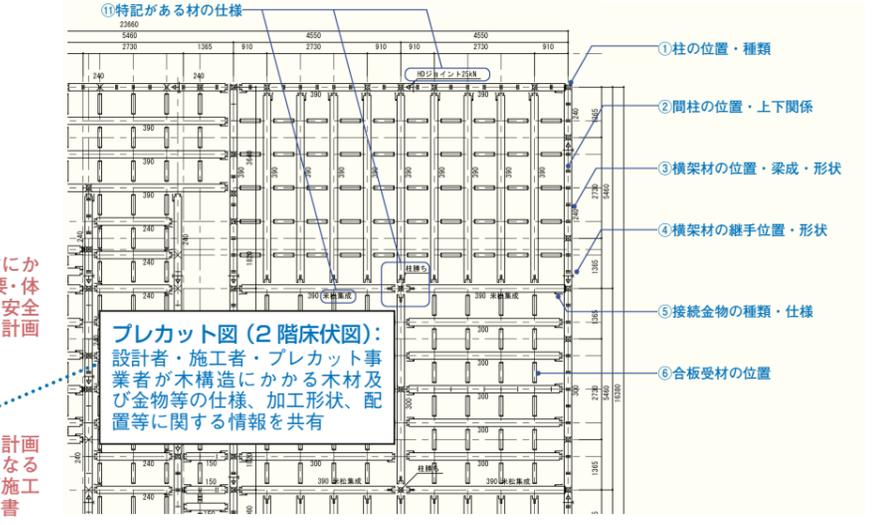
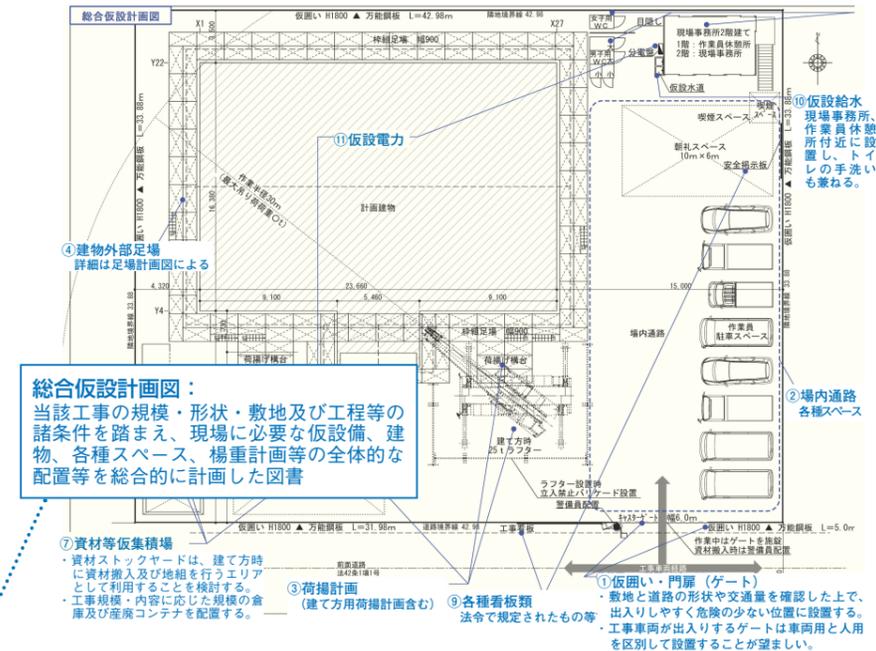
工事段階	重点施工管理図書の名称	項目
I. 着工前準備	総合施工計画書	I-① 1.総則 2.工事概要 3.工程表 4.施工管理体制 5.工程管理・品質管理 6.作業員の安全管理 7.近隣の安全確保・環境配慮
	総合施工計画書関連図書	I-② 8.仮設計画 総合仮設計画図 足場計画図 9.プレカット図 10.木構造工事見積書 11.施工図
II. 施工計画	木工事（構造）施工計画書	II-① 1.総則 2.工事概要 3.工程表 4.施工管理体制 5.材料調達 6.施工要領 施工フロー 木材の品質管理・加工 接合金物・アンカーボルト 建て方計画・施工精度 接合部 耐力壁・水平構面 防腐・防蟻
		II-②
		II-③ 7.安全・衛生管理

工事全般にかかる体制・工程・仮設計画・安全管理等の計画

各種工事の管理体制・工事の管理内容を定めた施工要領等を計画

使用する木質材料：使用する木質材料の種別ごとに、使用部位、樹種、区分、含水率等について整理した図書

詳しくは、「非住宅・木造低層小規模建築物 施工管理図書作成の手引き」を参照してください。また、施工管理図書の様式（フォーマット）のExcelデータをダウンロードすることができますので、是非ご活用ください。



部位	樹種	区分		含水率	保存処理	材面の美観	備考
		目視等級区分	機械等級区分				
柱	■スギ □ヒノキ	□乙種	■E70	□SD15	□K3	□無節	
		□1級	■SD20	□他	□上小節		
		□2級 □3級	□SD25	■なし	□小節 □並		
梁	□スギ □ヒノキ	□甲種Ⅰ	□E70	□SD15	□K3	□無節	
		□1級	□SD20	□他	□上小節		
		□甲種Ⅱ □2級 □3級	□SD25	□なし	□小節 □並		
土台	□ヒノキ						

※ JAS 構造用製材を用いた場合の作成例